

◎土地境界確定協議図の作成内容

※サンプル図と共に参考にしてください。

(1) 作図に使用する基準点等のイメージ

	公共基準点	道路基準点	任意測点
世界測地系	○	—	—
任意座標	—	○	○
基準線	—	○	—
境界点	—	—	○

(2) 土地境界確定協議図に表記するもの

種 別	線 種	摘 要
土地境界確定協議線（協議地のみ）	実 線	朱書き 
土地境界確定協議点（点接する時のみ）	実 線	朱書き 
「申請地」表記		朱書き 申請地
土地境界確定協議線以外の線		
道路線形	実 線	
道路基準線（道路基準点を使用する時）	二点鎖線	
組合建築線	三点鎖線	
筆界線	破 線	
見出し線	点 線	
プロット表記		※1 
座標リスト		※1
建物、電柱、マンホール等の地物		
見出し、隅切り長などの寸法		※2
必要となる注釈		※3

※1 プロットは、基準点（公共・道路）、任意測点、境界点について表記するものとし、座標リストに座標を記載する。なお、見出し取得箇所のプロットは表記しない。

※2 本市からの提供資料に記載されている内容（数値を含む）を転記する。

※3 申請地に隅切りがあり、底辺長を記載する場合は、「隅切部辺長は二等辺三角形の底辺を示す。」の注釈を記載する。

(3) 記載事項

	記載する内容	解 説
表 題	「土地境界確定協議図」または 「道路区域明示・土地境界確定協議図」	内容により表題を変更する
申請の情報	申請地番、申請人の住所・氏名	現住所・氏名を正確に記載する
図面表記	方位・縮尺・凡例	
	土地境界確定協議線（点）	申請地に接する箇所
	任意測点の見出し箇所及び寸法	現況の建物やマンホールなどの地物から 引照を3箇所以上取得する※
	大阪市基準点の見出し箇所・寸法、 隅切り寸法、道路の幅	本市からの提供資料の内容を転記する
	座標（リスト）	各座標点の点名・種別を表記する 凡例に「世界測地系」又は「任意座標」 を明記する

※ 見出しの寸法は、鋼巻尺（JIS 1級）により測定する。

(4) 各種寸法

	図面表記	端数処理等
幅 員（座標計算）	小数点第2位	小数点第3位 切り捨て
幅 員（尺貫法換算）	小数点第3位	小数点第4位 切り捨て
座 標	小数点第3位	小数点第4位 四捨五入
見出し寸法	小数点第3位	鋼巻尺（JIS 1級）による測定
オフセット長	小数点第3位	本市提供資料の内容を転記

(5) 図面に表記する種別

	記 載 内 容
見出し点	建物角、ブロック角、タイル角、電柱目地、マンホール中心、枠ポ ンチ印、桝外枠内角 など（一般的に確認できるもの）
基 準 点	金属標、犬釘、鋸、マンホール印
境 界 点	街区点番号、プレート、杭、鋸、印

※基準点及び境界点のうち、曲折点を表す場合は「I. P」を付して表記する。

(6) 締結に伴う表紙は、本市にて作成します。